

ふ の と



町花：山百合

議会だより

12月定例会 No.154
令和3年1月20日

| | |
|--------------------------|----|
| 令和2年度古殿町一般会計第5次補正予算を可決 … | 2 |
| 臨時会 …………… | 5 |
| 一般質問：農業政策など7議員が15問 …………… | 7 |
| 追跡レポート：台風災害の復旧状況 …………… | 15 |



上手にできたね！（12月5日こども園生活発表会）



非常用電源設備設置工事費などを可決

12月定例会は10日から16日まで、7日間の会期で開催されました。古殿町議会議員及び古殿町長の選挙における選挙運動の公営に関する条例や固定資産評価審査委員会委員の任命など、人事案件を含む14議案が原案の通り可決され、16日に閉会しました。

議案
審議

令和2年度古殿町 一般会計第5次補正予算

歳入歳出それぞれ4884万4千円を増額し、総額を67億8806万7千円とするもの。主な歳入は緊急防災・減災事業債が3740万円、社会保障・番号制度システム整備費補助金が711万6千円の増、歳出はやぶさめアリーナ非常用電源設備設置工事6515万6千円、大豆生産振興に係る選別機等の農業用機械購入費1124万8千円の増など。

やぶさめアリーナ 非常用電源設備設置工事

Q 6月の補正予算では、女性・若者等活動促進施設とやぶさめアリーナ、両方の非常用電源設備を設置するはずだった。今回やぶさめアリーナのみになった経過と内容は。

A 6月の補正はエアコンが使用できないバックアップ電源での予

算計上でした。その後精査し、空調も稼働できる電源が必要であると再考したところ、金額が大きくなったため、やぶさめアリーナの設置を優先しました。

Q ディーゼル発電ということだが、太陽光発電での予算は確認したのか。

A 概算経費3億5千万円程度の見積もりをいただきました。

やぶさめアリーナ シャワールーム設置工事

Q 必要性は。

A 避難者対応として、新型コロナウイルス蔓延を防ぐために清潔さを保つ必要性があります。また一般利用者が使用するためです。

大豆事業用の乾燥選別機 農業用機械購入費

Q 農業用機械とは何か。

A 大豆の乾燥調製作業を行うための乾燥機、選別機、色彩選別機を購入する予定です。

Q 以前購入した大豆のコンバインの活用状況は。

A 5軒で2.73ヘクタールの刈り取りに使用されました。

Q どこに設置するのか。

A コンバインと同様に町内の就農者に委託し、その方の作業場に置かせていただく予定です。

1100万円の 土地購入費

Q どの土地を買うのか。

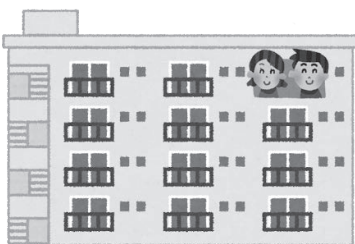
A 松川字前木地内、宅地相当の雑種地4100平方メートルを購入予定です。昔の営林署の貯木場跡地です。

Q 町営住宅の先行的な土地買収かと思うが、西渡団地の建て替え時期と、土地についてはどのように考えるか。

A 西渡団地の具体的な方向性は固まっていません。今回の購入予定地は、例えば今後、分譲地や公営住宅などの公共施設等に使う要素が大である認識での購入です。

採決
全員賛成

可決



令和2年度一般会計第5次補正予算 やぶさめアリーナ



議案
審議

古殿町議会議員及び
古殿町長の選挙における
選挙運動の公営に関する条例

選挙で公費負担になる内容

◎選挙用自動車、選挙カーの使用
選挙運動期間中、一台に限り1日
6万4500円が上限

◎選挙運動用ビラの作成
7円51銭の上限単価に選挙管理委
員会が認める枚数を乗じた額

◎選挙運動用ポスターの作成
選挙運動用ポスターの掲示場の数
等に応じて算出される上限単価に、
選挙管理委員会が認める枚数を乗じ
た額

※公費負担は、選挙結果により供託
物が没収される候補者には適用さ
れません。

採決

全員賛成

可決

議案
審議

古殿町国民健康保険税
条例の一部を改正する条例

軽減判定所得の算定における
基礎控除額の改正

国民健康保険税の減額対象となる
基準額が引き上げられ、対象者が拡
大します。



採決

全員賛成

可決

人事案件

固定資産評価審査委員会
委員の選任に同意



水野 由臣 氏

住所 大久田字下大久田

任期 令和3年1月1日から
令和5年12月31日まで

令和5年12月31日まで

請願・意見書

請願の審査

◎日本政府に核兵器禁止条約の調印・批准を求める意見書提出に関する請願書

請願者 福島県原爆被害者協議会
会長 長 木幡 吉輝
紹介議員 岡部 淳一議員

【請願の趣旨】

日本政府に対し、核兵器禁止条約に署名、批准するよう求める意見書を提出すること。

審査の結果

採択

提出した意見書

◎日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書

発議者 佐藤 弘信議員
賛同者 矢内 泰吉議員 ほか5人

【意見書の一部】

「唯一の戦争被爆国」として核兵器全面禁止のために真剣に努力する証として、核兵器禁止条約に、参加、調印、批准することを強く求めます。

常任委員会の活動

コスモス荘改築工事を現地視察

産業建設常任委員会は、コスモス荘改築工事の現場を視察し状況を確認しました。現地調査後、視察箇所について事務調査を行いました。

総務常任委員会は、付託された請願1件の審査を行い採択しました。



工事施行中のコスモス荘

第4回

臨時会

第4回臨時会は11月24日に開かれ、町長等の給与に関する条例の一部を改正する条例や工事請負契約の締結についてなど、5議案が原案のとおり可決されました。

可決された条例

◎ 議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

◎ 町長等の給与に関する条例の一部を改正する条例

◎ 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

※3条例とも県人事委員会が県議会及び県知事に勧告した職員の期末手当の引き下げの内容に準じ、本年12月支給分について期末手当を0.05月分引き下げるものです。

採決

全員賛成

可決

議案
審議

工事請負契約の締結について

竹貫地区宅地造成工事

契約金額 7645万円

契約の相手方

古殿町大字田口字寺前117番

地¹

株式会社 トーホクオカベ

代表取締役 岡部 稔

質疑

Q 工期は3月31日だが、販売方法などの予定はいつ立てられるのか。

A まだ了承はいただいておりませんが、繰越になる予定で、現在のところ工事は7月いっぱいかかる予定です。販売は工事が完了してすぐを予定しています。

Q 今後、この工事で契約内容、契約額の見直しが発生する可能性は。

A 道路の路床にまだ分からない部分があり工事を発注してから試験するので、変更の対象になる可能性があります。

採決

全員賛成

可決

議案
審議

財産の取得について

油圧式バックホウ及び粉碎式草刈機

各1台

取得金額 1210万円

契約の相手方

福島県白河市女石27番地の1

コマツ福島株式会社 白河支店

支店長 菊地 高弘

質疑

Q 使用するのは町道のみか。

A 町道に限らず、農道、林道にも機械が入れば対象となります。

Q 随意契約した理由は。

A 1業者しか入札参加指名願いをあげていなかったため、随意契約になりました。

Q 使用方法は基本的に業者に貸し出して、すべて業者対応になるのか。

A 除雪と同じように業者に機械を貸し出して作業していただく予定です。

採決

全員賛成

可決

第4回臨時会

提出した意見書

◎東京電力福島第一原子力発電所で増え続ける放射性物質トリチウムを含んだ処理水の海洋放出に反対する意見書

発議者 佐藤 弘信
賛同者 野崎 喜彦

- 1 放射性物質トリチウムを含んだ処理水の海洋放出は行わないこと。
- 2 処理水については、当面陸上保管を継続すること。
- 3 その間、トリチウム除去等の技術開発・実用化に努めること。

採決 全員賛成

可決



汚染水貯蔵タンク

第5回

臨時会

第5回臨時会は12月25日に開かれ、鎌田若神子に建設される高齢者居住施設の工事請負契約の締結1件が原案のとおり可決されました。

議案 審議

工事請負契約の締結について

古殿町高齢者居住施設新築工事

契約金額 2億1065万円

契約の相手方

福島県郡山市開成五丁目12番9号

壁巢建設株式会社

代表取締役 壁巢 達弥

質疑

Q 条件付き一般競争入札だった理由と、何社の入札だったのか。

A 5000万円以上の工事は条件付き一般競争入札で対応しており、過去の例も参考にしています。応札したのは5業者でした。

Q 落札した業者は、古殿町で発注した工事請負などの実績があるのか。

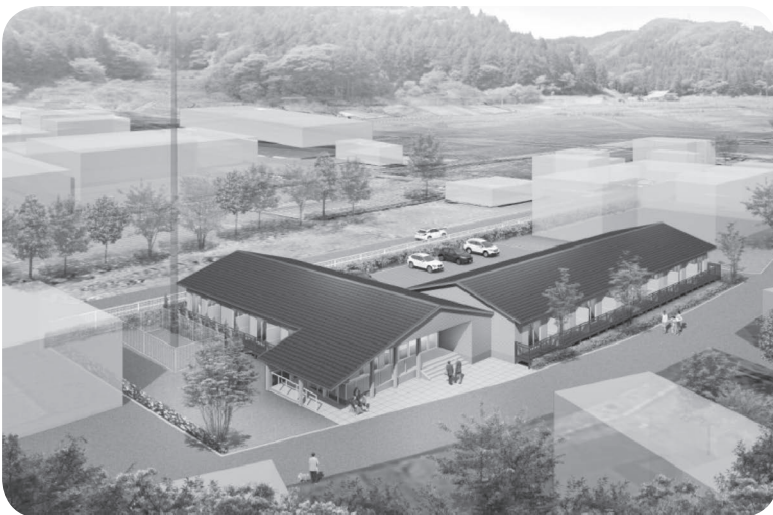
A 今まで実績はありません。

Q 工期は令和3年3月31日となっているが完成するのか。

A 標準工期については8カ月を見込んでおり3カ月での完成は見込めません。繰越の手続きは3月議会となります。

採決 全員賛成

可決



高齢者居住施設のイメージ図



一般質問は、12月15日に7人の議員が15問の質問を行いました。質疑の一部を要約してお伝えします。

町民の声を伝える

町政に生かす

町の考えをたずねる

一般質問

町政を質す

鈴木 隆 議員 8

- (1) 人口減少対策、施策について
- (2) 防災体制について

野崎 喜彦 議員 9

- (1) 公共施設の建設と今後の維持管理等について
- (2) 農業政策の現状と今後の取り組みについて

岡部 淳一 議員 10

- (1) コスモス荘建築工事の問題点と対応
- (2) コロナ対策生活及び農業支援と関連する施策実施
- (3) 発生した災害箇所への対応の明確化

松崎 法通 議員 11

- (1) タブレットによるオンライン授業について
- (2) 道路改修と交通安全について
- (3) 町観光の拠点づくりについて

藁谷 直吉 議員 12

- (1) 町図書館や学校図書室所蔵図書データの管理について
- (2) ボランティア活動で草刈りする町民に支援する考えは

常盤 浩章 議員 13

- (1) 令和2年度古殿町産水稻について
- (2) 畜産農家への「結」制度の創設について

木戸 久康 議員 14

- (1) 令和3年度の予算編成と諸課題を問う



すずき たかし 議員
鈴木 隆

人口減少対策、施策は

住宅造成工事は来年8月頃完成予定
販売内容が固まり次第募集します

町長

鈴木

町の将来人口推計

人口の減少は全国的なものであり、古殿町だけの問題でもありません。年々子ども数も少なくなり、危機的状況であることは誰も疑いの余地はないと思われまます。親から子、子から孫へと繋がる、まずは住んでもらうという基本理念を、施策に反映させることが重要であり、そのためには住居、仕事、情報発信に広範囲な視点から対策を行う必要があります。そこで次の点を伺います。



宅地造成し販売される予定の旧保育所跡地

は。
町長 20年後3972人
40年後3166人と推計
されます。

鈴木 新たな住宅セーフ
ティーネット制度は活用
するか。

町長 現在のところ活用
する計画はございません。
鈴木 竹貫旧保育所跡地
の住宅造成区域販売時期
はいつか。

町長 造成工事は来年8
月頃完成する見込みです
が、販売は内容が固まり
次第募集します。

鈴木 町ホームページ内
に空き家、土地バンクの
タブを設けるか。

町長 空き家については
実態を調査中であり、ご
指摘の点については今後
検討します。

鈴木 創業者、事業継承
者に町独自の助成を行う
か。

町長 創業支援事業とし
ましては、石川方部商工
会広域連携協議会と連携
し相談窓口の設置や創業
セミナー等の開催を行っ
ております。町では創業
助成金、工場等立地助成
金等の助成をしております。

消防水利など防災体制は

町と消防団で管理、確認

町長

先般11月23日に横川地
内で住宅火災があり、当
日の気象条件も重なって
短時間で焼失し、痛まし
い結果となってしまいま
した。同地内では44年前
にも同様の住宅火災が発
生しており、改めて火災
の恐ろしさを再認識する
結果となりましたが、常
日頃の防災体制を整える
ことが重要だと思われま
す。そこで次の点につい
て伺います。

鈴木 町内各地の消防水
利は管理、確認されてい
るか。

町長 消火栓および防火
水槽については町と消防
団で管理、確認をしてお
ります。

鈴木 防災行政無線で出
火場所世帯主名を確認で
きないが何故か。

町長 町内の実情を踏ま
え、今後、住宅火災にお
いて世帯主名まで放送し
ます。



災害時に放送される防災行政無線

鈴木 水利に活用できる
鮫川両岸の階段設置場所
を把握しているか。

町長 町と消防団で把握
しています。

鈴木 災害発生時避難所
と想定される、やぶさめ
アリーナの非常用電源設
備設置事業の進捗状況は、

町長 設計が完了次第、
年度内には設置工事の入
札を実施します。



のざき よしひこ 議員
野崎 喜彦

公共施設の建設と維持管理費用等は

1年間に12億8000万円要している

町長

平成30年には、待望の「やぶさめアリーナ」が完成しました。

今年度は、「コスモス荘」の建築工事が起工され、高齢者居住施設の建築工事が始まりました。更には2年後の供用開始を目指した大規模な「道の駅」建築に向けた準備事業が始まっています。

こうした中、町民から「これから先人口が減る一方なのに、施設を維持していけるのか」という声が多く聞かれております。また、今回明るみになっ

たコスモス荘の建築設計変更についても町民は、町と議会の対応に様々な不信感を抱いています。

野崎 公共施設とインフラ施設の維持管理・改修費等に要する年間総額は、

町長 令和元年度までの過去5年の平均で、1年間に公共施設が約6億8300万円、インフラ施設で約5億2500万円。合計12億8000万円です。

野崎 コスモス荘の建築設計変更契約に伴う問題点への対応は。



変更契約後、順調に工事が進むコスモス荘

町長 弁護士と相談しながら設計業者と協議を進めています。

野崎 「道の駅」の基本構想を含めた現段階の取り組み状況と課題は。

町長 用地取得に向けた取り組みを進めています。課題は、機能充実を図るための基本構想の構築です。

野崎 学校のオンライン学習環境整備は。

町長 校内LAN整備を

2月末まで、教員の研修などを経て年度内を目標に準備しています。

野崎 小・中学校を含め

水道の蛇口の改修と網戸設置の完了は。

町長 今年度末を予定しています。

農業政策の現状と今後の取り組みは

主食用米生産者へ支援金の交付

町長

東京電力福島第一原子力発電所の放射線量放出事故に起因する農作物の風評被害と、販路の閉鎖などで米価格の下落が続く中で新型コロナウイルスが発症。未だ収束の兆しさえ見えず、経済の低迷は底に落ちていきます。

町長 主食用米生産者へ経営継続のための支援金の交付を予定しています。

野崎 転作農地で高所得を確保するためには、より収益性の高い作物を奨励すべきと思うがその方策は。

町長 農協、農業普及所などと連携して進めます。

更に、この夏に異常発生した「カメムシ」被害による品質低下により米の価格はかつてない下落となるなど、農家の収入は大幅な減収となっていました。

野崎 稲作農家に対する次年度の支援拡充策は。



転作作物として期待が高まるショウガ栽培（大作地内の水田）



おかべ じゅんいち 岡部 淳一 議員

コスモス荘建築工事の問題点と対応は

設計業者と協議を進めております

コスモス荘に絡む設計ミスはなぜ起きたのか。関係者とどう対応したのか。ここでもう一度再確認をした上で、議会および町民に対しての報告の在り方、ミス部分への対応状況、責任の所在の明確化などを質問します。

岡部 追加議案を出す前に、設計会社と責任問題の協議はしたのか。

町長

町長 問題の中身の確認と、その後の対応等を整理し、報告すべきと考えました。



設計で問題のあったコスモス荘

町長 変更対応を優先した中で、費用は別途協議をする確認しています。

岡部 追加予算内容の大きな説明と工事の進捗状況は。

町長 変更契約額の主なものは、新たに購入する柱材や外壁等の直接工事費、および工期の延長に伴う間接工事費です。また進捗状況は工程通りです。

岡部 責任問題の協議は進展しているのか。

町長 現在、顧問弁護士と相談しながら、設計業者と協議を進めています。

岡部 町発注工事全体の問題発生防止の取り組み方は。

町長 設計業務に関する業者選定方法の検討や、工事内容の外部へのチェック体制の整備および専門的な知識を有する職員の育成が必要と考えられています。

コロナ対策生活および農業支援と関連する施策は

感染予防対策と町民生活の安定対策

町長

国の補正を受けて我が町でも施策が実施されています。施策内容は住民生活を守り、生業を守ることになっています。そこで、我が町で施行された支援内容や、コロナ感染拡大という状況での対策の在り方を含め、次の点を伺います。

岡部 補正予算施行で何を重視したのか。

町長 新型コロナウイルス感染症予防と経済対策による町民生活の安定です。

岡部 支援後の実態状況の把握をどう確認しているのか。

町長 商工会や農業団体等との情報交換等により確認しています。

岡部 コロナ関連で今後対策しなければと考えていることは何か。

町長 引き続き「コロナウイルス感染症予防対策と、町民生活の安定対策を考えています。

岡部 農業機械更新への支援実施をすべきではな



町の重要な産業である稲作

いか。

町長 認定農業者および農業法人の方については国県の補助事業を活用しながら対応しています。

岡部 米作りへの意欲低下が著しい。認識は。

町長 高齢化や米価の下落の影響等により、今後の農業経営に懸念を抱いている状況にあることは認識しています。

その他の質問

・「発生した災害箇所への対応の明確化」の質問も行いました。



オンライン授業の準備が進む古殿小学校

教育長 タブレットについては9月末に納品されました。校内LAN整備工事は2月末を工期に進められております。

今年は今明け早々から新型コロナウイルスの感染が日本全土に広がり、4月16日には緊急事態宣言が発令され、4月22日より5月19日までの間は学校も閉鎖される事態と

なりました。その間、小・中学生は自宅での自主学習だったと思います。町では10月にタブレットを購入し、子どもたちにも貸与していると思いますが、オンライン授業を中心に、対策・対応について伺います。

教育長 オンライン授業に対する準備は整っているのか。
教育長 タブレットについては9月末に納品されました。校内LAN整備工事は2月末を工期に進められております。

現在、取り扱いのルールづくりやセキュリティー設定をはじめ、各種設定の準備を進めており、今後、教員に対するタブレット活用の研修を経て授業での活用を図ります。最終的にオンライン学習への準備は年度内を目標に進めていく考えです。

年度内を目標に進めています

教育長

タブレットによるオンライン授業は



まつざき のりみち 議員

松崎 対面授業とオンライン授業を比較した先生方の意見を集約し、把握しているのか。

教育長 現在のところ先生方の意見集約は行っておりません。タブレット等の機器類の操作に不慣れな教員はおりますが、使用を前提にそれぞれが準備を進めております。

松崎 子どもたちの視力の低下など、懸念が予想されることはないのか。

教育長 学校や家庭で学習することによる健康被害はないと想定されます。

松崎 新型コロナウイルスの感染が拡大した場合学校と家庭の間でネット授業になる可能性もあり、そうした場合のよ

うに対応してゆくのかが。
教育長 授業の中でタブレットを活用し、次にタブレットを家庭に持ち帰らせてオンライン授業を計画的に実施します。有事の際には家庭での活用ができるよう準備を進めます。

道路改修と交通安全は

道路の部分的な補修繕を考えています

町長

町民グラウンドは、スポーツなどの各種大会などで町民はもとより、近隣町村の多くの人たちに利用されています。古殿中学校体育館から町民グラウンドまでの道路は、利用頻度が高いだけに、安心安全に通行できるようにしなければなりません。また、町民グラウンド駐車場にはヘリポートもあり緊急時の通行と事故を未然に防ぐという視点から次の点について伺います。

松崎 古殿中学校体育館

松崎 貸し出すタブレットの貸借を含めた運営規則はどのようなものか。
教育長 児童生徒が学校および家庭においてタブレットを大切に扱い、健全な活用をして学習ツールの一つとして最大限活用できるようにするため

裏から町民グラウンドまでの道路の拡幅、改修の計画はあるのか。
町長 全体での改良計画は現在のところありませんが、部分的な補修繕は考えているところです。
松崎 町民グラウンドにはヘリポートもあり、消防署からの道路整備等の要望はないのか。
町長 現在のところありません。



町民グラウンドに接続する見通しの悪い道路

その他の質問
・「町観光の拠点づくりについて」の質問も行いました。



わらがや 蘆谷 なおよし 議員

小中学校の所蔵図書も早急にデータ管理する考えは

学校現場と協議しながら検討します

教育長

今、国はコロナ感染対策で収束化に色々な施策を進めておりますが、毎日、感染者が増加してお



データ管理されていない小学校の図書室

ります。

国、県は、この感染拡大防止対策のひとつとして、行政のデジタル化推進のため、さまざまな施策を進めております。

町の財産である図書館の図書や小中学校の図書を電子化、データ化へ早急に進めて、コロナ感染防止を図りながら町民の図書利用向上、図書の適正管理と職員の職務軽減の仕組みを構築すべきと思います。

そこで、次の点を質問します。

【蘆谷】 町図書館所蔵図書を、電子化、データ化を

早急に完了する考えは。

【教育長】 年度内の完了に向けて取り組んでいるところですが。

【蘆谷】 小中学校の所蔵図書も早急にデータ管理する考えは。

【教育長】 現在の児童生徒の図書利用状況や学校図書の在り方を学校現場と協議しながら検討してまいります。

【蘆谷】 町のホームページで購入図書を紹介する考えは。

【教育長】 次年度より取り組んでまいりたいと思っております。

草刈り機の安全講習などを考える

検討していきたいと考えます

町長

町では、後継者が定住せず、急速な高齢化が進み耕作放棄地や空き家、空き店舗が年々増加しています。道路の法面などは雑草が繁茂し、視界不

良となり通行に支障を来し、交通事故の発生要因になりかねません。例年実施されていた奉仕作業の草刈りは、独り暮らしなどの高齢者世帯

が増え、困難になってきております。

今後は地域や周りで助け合う「共助」と行政が支援を行う「公助」が大切です。

【蘆谷】 町の65歳以上の高齢者と高齢者世帯は何世帯か。

【町長】 1939名で、65歳以上の方のみは443世帯です。

【蘆谷】 町として、草刈り機の安全講習などを実施

する考えは。

【町長】 要望が増えてきた場合には、検討していきたいと考えております。

【蘆谷】 町道などの除草作業支援のために、除草機等の貸出しや、草刈り機を購入する町民に助成する考えは。

【町長】 取り組みを行う考えは持っていません。



誰でも使いやすい小型の除草機



と き わ ひろのり
常盤 浩章 議員

古殿町産水稲作付者への支援・対策は

支援の充実を図ります

町長

令和2年度は天候不順のため、水稲の作柄が公に発表されているよりは実感的に悪い感じがします。

また、コロナ禍で業務用の需要も少なくなり、町の重要な産業である米作農家への影響が心配されます。そこで来年度の町の対策について質問します。

常盤 町水稲の今年度の作柄はどうか。

町長 町独自の作柄状況は出ておりませんが、福島県中通り地区の作柄概

況としては、一〇二の「平年並み」と発表されています。

常盤 カメムシなどの病虫害の被害地域や被害程度は把握しているか。またどのような対策を行っているか。

町長 関係機関との会議等により状況を把握しています。対策につきましては、農協およびライスセンターなどで色彩選別機による選別を実施していると聞いております。

常盤 ライスセンターを営む者への機械導入等へ



カメムシ被害で使用された色彩選別機

の支援について考えているか。

町長 国県等の補助事業が該当するものについては支援したいと考えています。

常盤 令和3年度の水稲作付者への支援・対策は考えているか。

設置等についての考えはありません

町長

畜産農家の「結」制度の創設は

畜産農家の年間販売額は、町の農業販売額の中

でも大きなウエイトを占めています。しかし、家を留守にすることができないなど、365日働き

町長 主食用米生産者へ経営継続のための支援金の交付を予定しております。また、経営所得安定

対策事業等を有効に活用しながら、支援の充実を図っていきたく考えます。

詰めの生活を送っております。また、政府のGO

TOトラベルも利用が難しい状況にあります。そこで畜産農家の労働条件改善のため質問します。



町の農業生産額でも大きな割合を占める畜産業

常盤 町の畜産農家の件数、従事者人数、年間販売額は。

町長 畜産農家のうち、和牛農家は令和2年2月末現在で繁殖農家が70軒、肥育農家が4軒となっており、家族従事者を入れて約80名の方が従事しております。

昨年1年間の福島県家畜市場での販売金額は総額約2億円となっております。

常盤 畜産農家へ、仮称「結バンク」的なものを設置し、視察研修や旅行等に行けるような環境を整える必要があると思うがどうか。

町長 畜産業のうち、酪農家に対しては酪農ヘルパー事業、繁殖農家は出荷ヘルパー事業があり、活用されているところで、現在のところ設置等についての考えはありません。



きど ひさやす 議員
木戸 久康

令和3年度の予算編成と諸課題は

歳出規模の抑制に努めます

町長

町づくりの基本である当初予算の推移ですが、令和元年度は50億円、2年度の予算は56億円です。スタートしました。財調も10億円のうち、5億円を切り崩し、一般会計に充当しました。少し膨張した気がします。物価の上昇や人件費等諸事情もありますが、将来を見据え、右肩上がりの予算を抑えることも考える時期かと思えます。このような観点から次の質問をいたします。

木戸 令和3年度は、どんな予算を編成をする考えか。

町長 第7次振興計画を踏まえて、将来を見据えた必要な投資を行う一方、行政需要を慎重に精査することで歳出規模の抑制に努める方針です。

木戸 公会計制度とはどんな制度か。

町長 財政の効率化、適正化を図るため、従来からの現金主義、単式簿記による予算決算制度に加えて、発生主義、複式簿

記といった企業会計的手法を活用した財務書類等を作成するものです。特に発生主義を採用することで、現金主義では見えにくい減価償却費、退職手当引当金等のコスト情報把握が可能となります。

木戸 コロナで事業やイ

ベントがすべて中止になったが、総額いくら予算執行できなかったのか。また、その処置はどうするのか。

町長 9月および今回の補正において敬老会事業イベント開催関係事業等2719万9千円を減額しています。



予定通り開催されたこども園運動会



設計の変更があったコスモス荘

木戸 監査報告に時間外手当が増えている指摘があるが、どう捉えているか。

町長 昨年度は台風19号による災害対応等により時間外手当が増加しておりますが、住民サービスの適正なる執行のために必要な支出であるものと捉えています。

木戸 収入未済額が減額となり評価されるが、更なる今後の取り組みの考

えは。

町長 納税相談等における納税意識の高揚や、職員や町税等徴収員の督促による納税の促進を図る考えです。

木戸 コスモス荘の設計ミスにより支出した金額の対応を設計業者と協議したのか。

町長 現在は顧問弁護士と相談しながら、設計業者と協議を進めています。

追跡レポート

その後 どうなった？

テーマ 台風災害の復旧状況

Q 令和2年9月一般質問から

令和元年10月の台風19号の被災箇所の復旧状況は。

台風19号の被災箇所は
たくさんあったんだね。

A 町長答弁

49箇所の被災箇所があり、工事件数は46件。
発注済みが39件で、竣工したのは9件です。

その後の
対応



しみもっちー

平成27年の中学生議会で提案されて
誕生した「凍み餅」のキャラクター

10月末までにすべて発注され、20件の復旧が完了しています。

台風19号で被災した町道、河川、林道および農業用施設の復旧工事46件（国県の査定を受けたもの）はすべて10月末までに発注されました。また、12月7日現在20件の復旧が完了しています。残りは本年度中に完了予定です。



論田字月僧地地内の五斗蒔田袖薄線の復旧完了箇所

まちの企業紹介

No. 2

今回紹介するのは、「スーパーカケダ・掛田パン」の皆さんです。

***会社設立の歴史と組織を教えてください。**

掛田商店として昭和8年に創業

掛田商店は、主に雑貨や酒類を販売するお店として昭和8年に掛田豊三さんが創業。昭和30年に「古殿まんじゅう」を商品化し、その後、石川管内の小・中学校へ昼食用のパンを供給するパン工場を併設するなど先進的な多角経営を誇っていました。

昭和45年には、現在の「道の駅」の前身ともいえる「ドライブイン・かけだ」を立ち上げると、いわきと県南地区を結ぶ御斎所街道の中間休憩地点として、大型観光バスが駐車場を埋め尽くすほどの繁盛ぶりでした。「スーパーカケダ」と改称し現在の形態としたのは昭和57年からです。



スーパーカケダと掛田パンの皆さん



大賑わいだったドライブイン・かけだ（昭和48年頃）



美味しいと評判のパンや弁当

***どのような店を目指していますか。**

地域に愛されるスーパーであり続けたい。

三代目である掛田仁豊さんは「長く続けて来られたのは地域の皆様のお陰です。町の商店が減少するなかで、生鮮食料品や加工食品などを提供することへの責任を痛感しています。『カケダのパンと弁当は美味しいよ』と言って頂いていることも大変嬉しいです。これからも、従業員一同、地域に愛されるスーパー・カケダであり続けられるよう頑張ります」と、力強いお言葉を頂きました。

“町政を知るよい機会”
議会を傍聴してみませんか

次回の
定例会

3月上旬

古殿町のホームページからご覧いただけます。

古殿町 検索 → 町議会へ

ふるどの議会だより 第154号
令和3年1月20日発行

16